

学校運営協議会だより



10/11
(金)

第2回 大室小学校 学校運営協議会

「子供たちはどんな授業をしているの？」

「教えてください！地域のこと」

の2つのテーマのもと、

- 1 学校課題を意識した授業を参観し、学校での学びの実態を知る。
- 2 委員それぞれの立場で抱えている課題や実践を出し合い、地域の実態を確認する。

ことをねらいとして実施しました。内容は、主に、委員による授業参観と地域の課題を出し合うワークショップでした。初めに、本校の「前期学校評価」について校長から説明をし、肯定率の低い項目についての対応策と一緒に考えていただきました。その後、授業参観の前に、先生方が日々の授業の中で意識していることを『授業参観の見どころ』と題して教務主任が説明し、全クラスを見て回りました。

授業の見どころは
ここです！



その1 問いを引き出す導入の工夫

「やってみよう！」を引き出すため、児童がワクワクする課題を最初に提示するようにしています！

その2 見通しをもたせる工夫

「どうやったらできるだろう？」を大切にするため、教師がすぐに答えを出さないようにしています！

その3 学び合いを充実させる工夫

「友達と一緒に考えたら分かった！」を大切にするため、ペアやグループでの学習の機会を増やしています！

その4 ふりかえりの工夫

「〇〇ができるようになった！」を定着させるため、ふりかえりの時間をとっています！



▲低学年の児童もタブレットを効果的に使っています！



授業中のおしゃべり（ペア学習）はとても有効です！▲



休憩を挟み、後半は委員の皆様から地域の現状について教えていただきました。

自治会・PTA・ボランティア活動など、それぞれの活動の中で「子供たちのためにやっていること」や「うまくいっていること」や「課題になっていること」などを出し合いました。

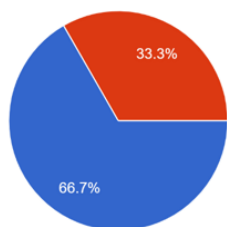


コロナ禍が明け、各自治会では夏祭りや魚のつかみ取り、ラジオ体操、ぶどう狩り、どんど焼き、生き物調査など子供たちのために様々な行事を実施していただいていることが分かりました。また、PTA活動（150周年記念事業）や学校支援ボランティア活動も盛り上がってきました。

一方で、参加メンバーの固定化や参加率の低さ、地域の子供の顔が分からないなどの課題もあり、地域の方々と子供たちとの接点が少なくなっている現状が見えてきました。学校と地域が一緒になってみんなで大室の子供たちを育てていけるとよいという話題が出ました。

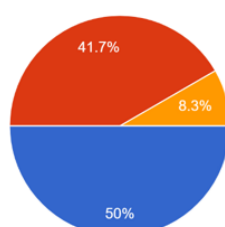
ふりかえりアンケートの結果より

1 学校課題を意識した授業を参観し、学校の学びの実態を知ることができましたか。



● できた
● まあまあできた
● あまりできなかった
● できなかった

2 委員それぞれの立場で抱えている課題や実践を出し合い、地域の実態を確認することができましたか。



● できた
● まあまあできた
● あまりできなかった
● できなかった

3 本日の会議の感想や御意見等がございましたら、御記入ください。（抜粋）



- 学習内容が学年ごとに難しくなっていることが分かりました。日々の学習の積み重ね、丁寧な指導により理解しているのだと感じます。
- 現況を見て、私が育った環境とあまりに違い、ギャップを感じます。先生方の変化の対応に頭が下がります。指導方法も大きな変化があり多忙な毎日を過ごしていることに感謝です。
- 初めて授業参観しました。50年前とは全くの違いを思い知りました。学年それぞれの違いがあると思いますが、頑張ってください。
- 現在の児童の授業がすばらしかった。2年生よりタブレット使用。当時は一方通行の授業でした。
- 児童の笑顔が見れてよかったです。元気をもらいました。
- 各先生方の子供たちへの愛情が感じられました。
- 児童が元気よく大きな声で挨拶をしてくれました。是非とも継続してほしいと思います。